

年代	30代	
主な活動地域	神戸	
団体名	天才シネマwith劇団残夢	
氏名	鈴木 凜水(すずき・りんすい)	
連絡先	TEL	090-9256-5746
	FAX	
	E-mail	
活動の内容	<p>「魂の救済」をテーマに活動をしています。 いい役者の育成が目的です。 役者は、人の究極を演じ表現する者です。 劇団は、人を知り、学び、育てあう関係を与える場です。 少しずつでいいから、自分達を礎にして周りに良い波動を伝えて行きたいと思っています。</p>	
活動のきっかけ	<p>平成五年五月に一般公募で団員募集をし、劇団を立ち上げました。</p> <p>その当時、私の理解者の亡くなった原因が心の傷だった事から始まり、どうしてそんなことになるのか、どうやったら治していくことができるのかを模索していた時、お芝居をすることによって人を癒していくことができると知り、これなら、自分を役立たせる事ができると確信し、賛同して活動してくれる仲間を募った。</p>	
活動の頻度	<ul style="list-style-type: none"> ・稽古は、基本週二回・本番前の一ヶ月は、ほぼ毎日行います。 ・春と秋に酒蔵(東灘区・泉勇之介酒造元)で定期公演を開催しています。 ・年に数回神戸市内のライブハウスに出演しています。 ・関西の自主制作映画製作に出演しています。 ・演劇・音楽・アートイベントにも参加しています。 ・大人に伝えたい 民話童話お話演劇「絵本の宴」、詩の朗読とパフォーマンスユニット「e-n-a」(エナ)としても活動しています。 	

<p>活動してよかったこと、困ったこと</p>	<p>困ったことですが、やっぱり人を学ぶ場なので、いろんな価値観や経験があります。そして、皆、自分を守る方法や正当化する方法に長けているんですね。</p> <p>でも、それでは、他人を受け入れられない。役を生かせない。自分が傷ついても相手を受け入れる覚悟が無いと前に進めない。</p> <p>自覚があれば、自分の鎧や城壁を越えていけるのですが、それまで自分を守ってきたもの・ラクにしてきたものを捨てるってなかなか勇気が要ります。</p> <p>指導の中でそこをいじって行くのですが、鬱っぽくなる人もいますし、暴れたり、逃げたりする人もいるので半端にならないように最善を尽くします。</p> <p>でも、その間に自分が非道なのではないかと落ち込んだり傷ついたりします。</p> <p>自分すら、まだまだ成長期っていうのが、困り者ですね。(あ、困った事でしたね)</p> <p>良かったことは、そうして培ってきた仲間と色々な場に出て行くたびに感心して貰ったり、「あんたのここは、皆いいね」って言って貰えたり、最近「もっと宣伝してもっと沢山の人の見てもらいなさい」って叱咤されることが多いことです。</p> <p>やってて良かったと、とても思います。</p>
<p>思い出に残るエピソード</p>	<p>いろいろな方の参加されるイベントで、他の出演者の方の機材が足りないことがなぜだかよくあるんです。</p> <p>その度にうちので良かったら、って貸し出していたら、いつの間にか自分達の出番がきました。</p> <p>さて困った、機材が揃わないって思っていたら・・・色々な団体の方がわらわら集まって仕込みを手伝って下さった。</p> <p>少ない団員でやってる私たちなのに、主催者の人たちが「こちらの団体は、多いですね」って。ありがたいことばかりです。「ありがとう」が生まれる場に立ち会えるのが嬉しいです。</p>
<p>活動を始めたい人へのアドバイス</p>	<p>どんな試練に出会っても、始めた時のワクワクした気持ちを忘れないで下さい。</p> <p>焦らないこと・諦めないこと・楽しむことを肝に据えて下さい。</p> <p>大事ななのは、人として判断していくことです。</p>

